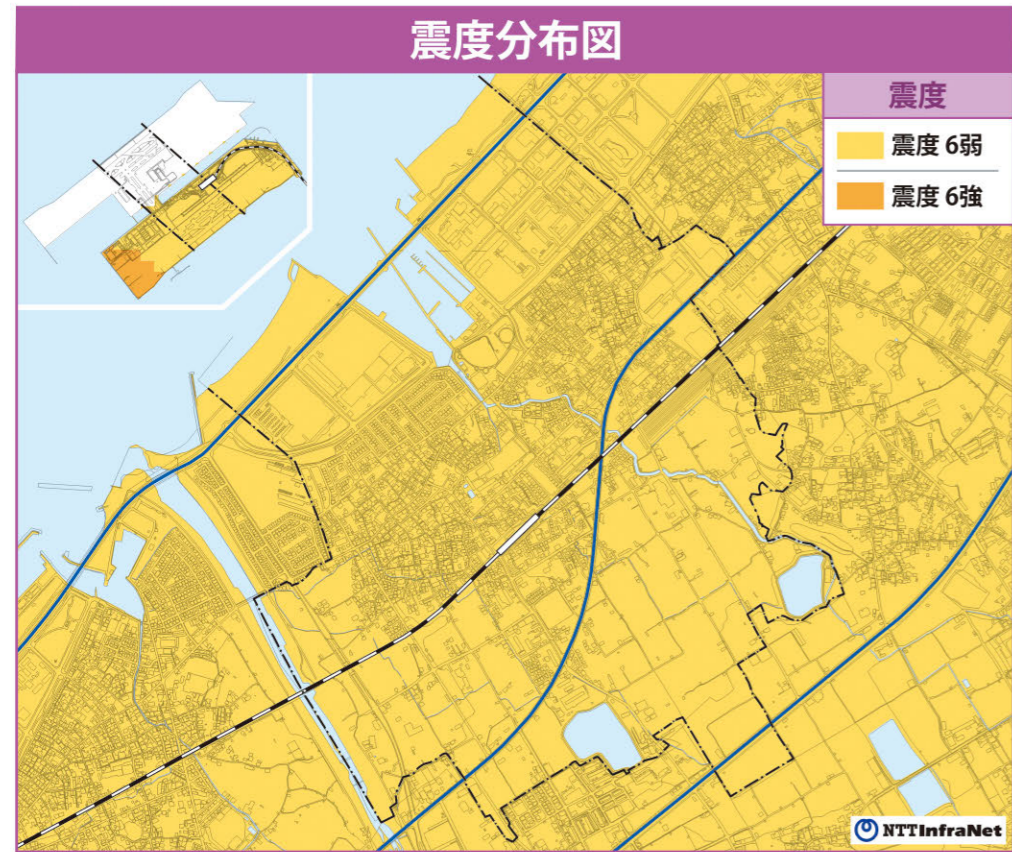


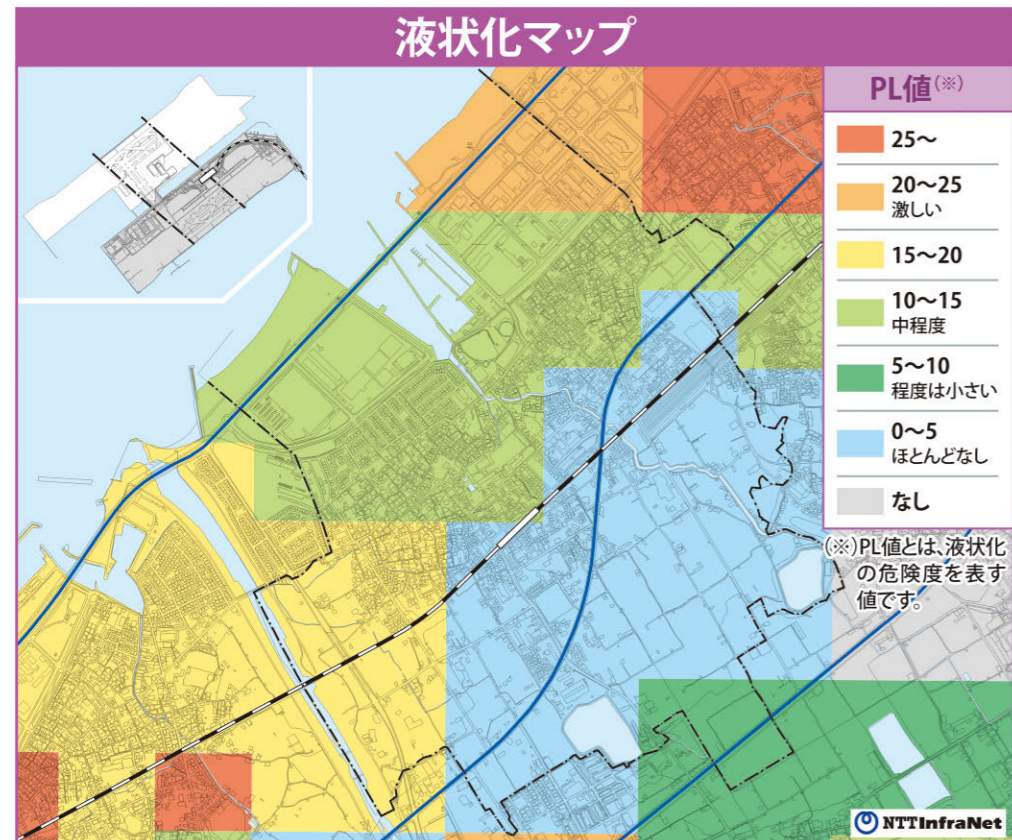
# 地震ハザードマップ

## 南海トラフ巨大地震の震度分布図と液状化マップ

このマップは、大阪府が公表している震度分布・液状化可能性(平成25年8月算出)を基に作成しています。  
田尻町では、全域に最大震度6弱の揺れが予想されています。



測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R4JHs 602



測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R4JHs 602

### 震度と揺れの状況

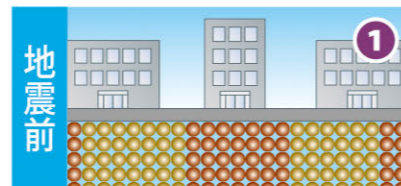


- 立っていることが困難になります。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがあります。



- はわないと動くことができません。飛ばされることもあります。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなります。

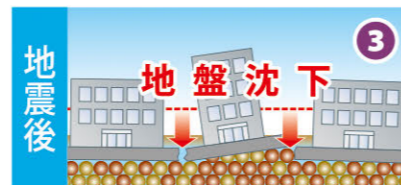
### 液状化現象とは…



砂などの粒がお互にくっついて、その間に水がある状態です。



砂の粒同士が離れて、水に浮いた状態になります。



バラバラになった砂の粒が沈んで、地面に水が出てきます。

# 地震・津波災害に備えて

## 屋内の安全対策

事前に家具などの固定や配置方法を工夫して、屋内の安全性を高めておきましょう。

対策済みの項目にチェックしよう。



#### 収納に工夫を

- タンスや本棚などに物を入れる場合は、重いものは下に、軽い物は上に収納するようにします。
- 本棚は隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間を作らないようにしましょう。

#### 照明器具の補強を

- 吊り下げ式の照明器具は、チェーンなどで止めておきましょう。

#### 置き方に工夫を

- 家具の下部の前方に転倒防止のビニール樹脂状のものを入れ、壁にもたれ気味にします。

倒れた家具が部屋の出口をふさがないように配置を変えましょう。

正しい配置

#### ガラスの飛散防止を

- ガラスが割れて飛び散らないようにシートなどを貼りましょう。

### 耐震金具を利用しよう

- 家具の固定
  - 本棚やタンスなどの重い家具が倒れないように固定しましょう。
- 扉・引き出し開放防止金具
  - 食器棚などの扉が開かないように金具で留めましょう。さらに棚板にふきんを置いたり、木やアルミ棒による飛び出し防止枠をつけると安心です。

## 屋外の安全対策

事前に家の周りを点検し、屋外の安全性を高めておきましょう。

### 壁・塀

- 壁や塀にひび割れなどがないか、腐ったりしていないか点検しましょう。
- ブロック塀は、地震の揺れにより崩れる可能性があるため、点検しましょう。

### ガスボンベ

- ガスボンベは、動かないように壁に固定しましょう。
- ガスボンベの周りには、物を置かないようにしましょう。